

第 1 0 1 5 回教育委員会会議録概要

1 日 時 平成 2 7 年 1 月 1 5 日（木）午後 3 時 0 0 分～

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 吉井委員長 西野委員 清川委員 小泉委員 八田委員 林教育長
三田村企画幹（学校教育） 松田企画幹（高校改革）
上野企画幹（義務教育） 穴吹教育振興課長 田中高校教育課長
山元生涯学習・文化財課長 吉野スポーツ保健課長

4 議 題

日程第 1 第 4 4 号議案 福井県ふるさと文学館の管理運営に関する規則の制定等について

日程第 2 第 4 5 号議案 平成 2 6 年度福井県学校保健・学校安全・学校給食表彰について

5 審議事項

（１）開会宣告 午後 3 時 0 0 分

（２）会議録署名人の指名 小泉委員 西野委員

（３）議事要録

委員長 本日の日程第 1、第 4 4 号議案および日程第 2、第 4 5 号議案については、事務執行上公開が適当でないことから、非公開といたしたい旨発議

———当該議案を非公開と決定———

委員長 日程第 1、第 4 4 号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

委員長 第 4 4 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案どおり可決———

委員長 日程第 2、第 4 5 号議案を議題

スポーツ保健課長 資料に基づき説明

小泉委員 学校給食表彰の功績については、給食をつくるということだけではなく、

教育的な観点から行うということか。

スポーツ保健課長 単に給食をつくって食べるということだけでなく、給食を通した食育や地域との連携などの観点から功績を考えている。

清川委員 地産地消の点から食材を揃えていると聞くが、どのような状況か。

スポーツ保健課長 食材の調達について、例えば米は、すべて地元でとれた米を提供している。その他の食材についても、地元の農家や直売所などから調達するようになっているが、必要量と生産量の関係などから地産地消率は現在、平均38%となっており、率を高める努力を行っている。

教育長 給食をおいしくするため、栄養教諭がメニュー開発に取り組んだりしている。今後、給食を評価するなど子どもたちが食べることに関心を持つようなことを考えていきたい。

委員長 第45号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

◎協議・報告事項

協議事項

(1) 中央教育審議会答申など最近の国の教育制度改革の動きおよび平成27年度政府予算案の概要について

委員長 小中一貫教育について、具体的に動きだしている市町はあるのか。

企画幹（義務教育） 敦賀市が検討している。

委員長 小学校の教員採用について、英語の教員免許を持っている方を優先して採用するようなことはないのか。

企画幹（高校改革） 今後の課題ではあるが、英語の教員免許を持っている方が小学校の教員にふさわしいかどうかは議論があるところだと思う。問題は、今いる小学校の教員にいかに英語力をつけてもらうかということである。

報告事項

(1) 高校推薦入試出願状況について

清川委員 高志中学校の出願について、地域性についてはどのような状況か。

高校教育課長 福井市が多いが、県内全域から出願があった。

八田委員 県内全域ということは、親元を離れることもあるということか。

高校教育課長 基本的には通学できることを前提としている。

（２）高校生の就職状況について

委員長 本日の会議の終了を宣告